六月號

婦人新報

第百九拾一號

日本基督教婦人矯風會

155

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百九十一號目次

社説

現今婦人の取るべき覺悟 …… 三谷民子

をしへの庭

良心の聲 …… 臺南 山崎默堂
單純なる思想 …… 在米 久布白夫人

講演

米國排日問題に付て …… 廓清會理事 益富政助
學校教育と家庭 …… 山脇ふさ子

ホーム

衛生雜話 …… 記者

もしほ草

渡米の使命
懸賞文募集

文苑

緑の小島 …… 安中花
和歌 …… 矢島楫子・岡田なか子

はたらき

九州旅行につき …… 矢島楫子
花の課の活動 …… 緒方吉重
送迎のかづ／＼
筑紫めぐり …… みどり

社告

◎婦人新報定價（郵税共）

一部（前金）金六錢
六部（前金）金三十五錢
十二部（前金）金七十錢
（郵劵代用一割増）

◎廣告料

一行（五號活字）金十錢

大正二年五月廿三日印刷
大正二年五月廿五日發行
發行兼印刷人 矢島楫子
編輯人 高原孝
發行所 婦人新報社 東京市麴町區上二番町卅三 矢島方
編輯及事務所 麴町區上二番町卅三 矢島方

No. 191 MAY. 1913.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The Determination which the Woman of To-day Should have..................Miss T. Mitani.
The Voice of Conscience....................Mr. Yamazaki.
Plain Thoughts................translated by Mrs. Kubushiro.
About The Anti-Japanese Probleme in Californiya..................................Mr. Masutomi.
School Education and Home Training...Mrs. Yamawaki.
Hints on Hygine.............................
A Trip to Kyushū ....Mrs Yajima.
Poems..
Reports...

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

筑前若松婦人矯風會の招聘に應じ矢島會頭及守屋東子姉遊説の折撮影せし者

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報

第百九拾壹號

現今婦人のとるべき覺悟

三谷民子

先達中から一の問題の爲に我國に置きましては上下擧つて心配を致し、わざ〳〵御渡米になられた方々もあり、尚夫々適當な方法を以て日米兩國民間に衝突の起りません様にと、當局の御方々も實に御骨折であらせられます事は申す迄もございません。此の事につきましては只政府に御任せ申して置けばよい、彼方へ御出になつた方々が、何とかよい解決をつけて下さるだらうと無責任な樂觀して居る筈ではないと考へます。婦人も男子と同じく一個の國民である以上は、彼の地に居らるゝ同胞の方に充分の御同情をよせ、同時に隱れたる處に於て國の力とならねばなりません。一方には斯く排斥される問題を惹起したる原因を追究して、進歩の段階と致す事は肝要な致し方であらうと存じます。

○排斥を受くる原因

婦人矯風會で長い間毎年の議會に提出致しまする「在外醜業婦取締法改正案」及「一夫一婦に關する改正案」の様な人格を高むる議題が、何れの議會に於ても有や無やに終りまする結果、日本が文明國に列したと申しますものゝ恥しい事には醜業婦の數が尤も多いので名高いと云ふ事を伺てをります、之は申すまでもなく排斥さるゝ原因の内に數へられて居りませう。又初め彼の地に參つた人々の内無教育の勞働者が多數を占

め、彼等が傍若無人の擧動を致した事も桑港に於ける本邦人の不成功の原因だと承りました。露骨に申しますると彼地に居られまする日本のある方は、其態度と云ひ思想と云ひ少しも眞の紳士たるの價値もございませんのに、紳士の眞似を致したい傾きがありますので却て自ら勞働者であると云ふ事を肯んじて居りまする支那人よりもより多く誠實を缺いて居る樣に誤解されるのであります。少數の人の罪禍は延いて多くに影響する事は免れない事でございます。之は皮想の見地から申したので内面にはどんな原因が横はつて居りませうか私共は知る事は出來ませんが、兎に角日本人の歸化權を許せば米國に劣等な人種を產出致す樣になると云ふて邦人を嫌ふのだと承つて居ります。

○遠慮、謙遜の下に誠實を缺く

斯程までに輕蔑されましても私共は實に辯解する餘地を持ちません事を殘念に存じます。それは未だ〱進步が足りません。殊に婦人はそうであつて、明治の御代の方々ですら時間、規律と云ふ觀念が少しもない樣に思ふ時もあります、一寸した婦人會とか茶話會に參りましても、時間迄に御出になる方は少ない、それもまだ宜しいと致した處で、明いて居る上座へ座るのは變だとか、極りが惡い出すぎると思はれはしないかなどゝ考へてすでに着席して居られる方を起たせて迄も我が思ふ處に座を占め、それで當然だと考へて居らるゝ方が大分あります、是こそ實に禮を知らぬ致し方だと存じます、それが爲に貴重な時間は消費され席は亂れ、一人の遲刻のために非常な混雜を免れない、實に不愉快な事ではございませんか。凡そ客を引受けた主人は豫め客の相當なる場所を御指揮なさる筈の者でありますから此方へと申されたなら、直ちに其場に着席するのが眞の禮である樣考へられます。遠慮とか謙遜と云ふ立派な名前に掩はれて眞實心にもなき讓合を致すのは全く誠實を缺くといふ事になります。斯樣なる惡しき習慣を打破致しません時は子女の敎育にも大へんな關係を及ぼし、從て時間を貴び規律を守る習慣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を養ふ事は出來ず又一家の內でも表面上に長上を尊敬する禮は覺ひましても何でも親に打明るといふ眞心無邪氣な心を引暢す事が出來なくなります斯る點は實に進歩したる國の人々と餘程の相違がございませう

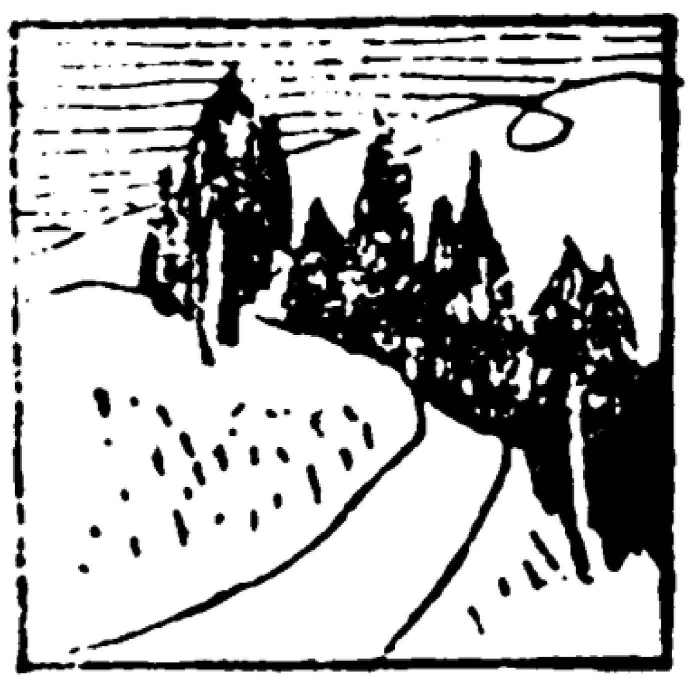
○外國人の方がつきあひ易い

私のみならず一度外國に參られた方々は皆樣同じ感じでありますが正直に申上ますと、外國人の方が御交際が致しよい、と申すのは彼方の方は赤と云へば赤で心の中に思ふ事を不包言葉に現しますから、その通りに正直に受けて少しも差支へはありませんが、今日迄の習慣にもよる事でせうか我國では往々心の儘を云ふたら氣にかけるであらうとか、口ではあゝ仰つても心の內はそうでないとか妙に推測する樣になつて御話の眞意を了解するに苦しむ時もございます爲、種々なる誤解を招いて今日迄親しくした友人と明日は反目する樣になる例もあるのでございます。個人の發達は家庭に及ぼし、家庭は國の基でございますれば今少しく注意致して各々進歩する事に努めねばなりません。

○進歩向上の道

私共幸ひにして神樣に召されましたものはキリストに倣ひ日々の修養を績くる樣に致すのは勿論必要の事でございますが、殊に御勸め申上たいのは廣く書物をお讀みになつて頂きたい、書物は學校時代に限るのではございません、時勢に後れぬ樣に又智識を得まするにはやはり適當なる書物によらねばなりません。精神的眞の紳士淑女を己が家庭より造り出さうと御望みなさるならば、前申上ました樣な事に於て改良すべき點は人の譏りなどを恐れず充分に革め、其他有益なる集會には人から催促を受ずとも出席致す樣に心掛まするならば、世の中の不健全な流行虛榮などに眼を奪はるゝ暇はなく着々として婦人の地位は高められ、外人に歡迎さるゝ樣になります、御互樣にどうぞ致して自分の價値を覺り眞面目なる、力ある婦人となり精神的の幸福なる家庭を增加し今回の如き問題が現はれざらん事を願はねばなりません。(文責は記者にあり)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



良心の聲

臺南　山崎默堂

吾人の良心が常に曇りなく垢なく爽なる聲を發して居る時に不潔に遠かり不淨に近かず常に罪惡を排しつゝあるなり○然るに一朝曇を生じ垢が附て鈍き聲を出す時に於て玆に不淨と交り罪惡に染り始めたる時である○既に斯くなれば良心は最早痲痺を來し不潔も不淨も罪惡も左程苦痛を感せず寧ろ之を歡迎するに至る者にして實に危險なる狀態にあり斯る有樣を稱して惡魔の捕虜と云ひ尚一層進んで惡魔と云るゝに至るなり○

凡そ良心の苛責に遇ふことは良心の不潔と罪惡の爲めに懊惱さるゝものなれども此時嗚呼苦いと發する其聲は惡魔の叫びにあらず不淨の聲にもあらず實に良心の叫び聲なり○

彼のポウロが「噫我惱める者なるかな此死の體より我を救はん者は誰ぞや」と絶叫せし聲は即ち良心の叫び聲である○抑世人が自己の良心の狀態を省み曇りがあるか垢が着てるか、不潔あるか疵あるか罪あるかとの事に氣がつき考が及ぶなれば甚だ結構なる次第にして夫より尚一層進んで此等の不潔を洗ひ曇を除き垢を取ることに氣を揉み、噫我惱めるものなるかなと絶叫するに於ては既に救の門戸に近寄りたるものであつて必ず良心の叫び聲は父の神の御耳に達するのである○

或時芭蕉翁が其角に向ひ汝近江八景を一口に讀むことが出來るかと難題を申すと其角はどうかして立派な句を一口に讀みたいと決心して近江に六日間通ひたるも思はしき句が出來ない○七日目の夜明方に行きし時は一面の霧にて八景は更に見へず暫く湖畔に立ちて考

へ居りし時折柄三井寺の鐘がごーんと鳴り響きたり、此時其角は思はず知らず出たのが左の有名なる句で

　七景は霧にかくれて三井の鐘

　實に此句は八景を一口に叙したる自然的の名句にして名高きものである、我々人間の良心の狀態が恰も此句の如きものと思ふ卽ち吾々の良心に屬する信とか義とか愛とか仁とか云ふ心の八景は全く浮世の煩悶や種々の罪惡の霧に隱れて居るけれども良心の一つの響きは決して押し隱すことは出來ぬ、卽ち三井寺の鐘の音は良心の聲である此聲がある中は決して失望も落膽もすることはなく唯良心を覆ふたる雲霧を取除けば好いのだ、やがて太陽の光りで此雲霧は自然と消え茲に於て八景は明かに見ることを得るのだ、卽ち太陽の光は神の光に接したる時にして救の門戸を開かれ神の光明に接觸したのである。

　天國は近けり悔改めよと云ふヨハネの野に呼べる聲は社會民衆の良心を覺醒する處の叫び聲である、又孔子が鳥の當に死なんとするや其聲悲し人の當に死なんとする其聲美とは卽ち人間最後に發する良心の叫び聲である、死に臨み悲しみ恨むが如きは未だ良心の苛責を脫せず云はゞ餓鬼道に陷り惡魔の境涯を離れないのである、斯の如き靈魂は決して天國にも極樂にも行くことは出來ないだらう、凡そ人生の後編を飾るは實に人世と訣別する一期にあるのだ。故に悔改めず安心立命も出來ない者は死に臨んで良心の美聲を發することを得ずして唯悲慘なる禽獸の悲しむべき聲を發し怨恨と悲哀と煩悶を聽いて此人世を去るに至つては實に憐れなる最後ではあるまいか。

單純なる思想

在米　久布白夫人譯

△志想の目的は何ぞ

思想は人生に於ける大切なる道具ですが玩具ではありません。然し實地にこの差別を會得することは容易でないものと見え、剃刀を握つた子供のやうに危險な志想を弄んで我が弟を傷つけたり、又書室に迷ひ込んだ猿のやうに、ありとあらゆる思想を何の目的なく、手當り次第かきまわして見たりする事は世間で間々見る處であります、道具と申すからには必ず其目的があります、又其品質を見定め用法を知る必要が御座います、思想の目的は何でせう？然れば此の返事は十人十種でいろ〳〵ありませうが結局人らしき人となる道と申したら大きな間違がありますまい。さて如何なる考をもつて世に立てば人らしき人となる事が出來ませう先づ之を目標として世間にある凡ての思想を驗查して見ますと、立派に見えても案外弱いもの、實行の出來ぬもの、其他千差萬別で殆んど取捨に迷ひます。然し人が渇を醫す爲めに泉を飲み干す必要がない様に、この一つの目標さへ慥かなればそれに達する爲に必要な思想は案外單純なものであります、私は順を追ふて其れを列記して見ませう。

第一　信と云ふ事は人間萬事の根底であります。明日太陽の出るは世界の人皆な信じて、疑ふ愚人はありません。農夫が種子を播く、生るのを信じてをります親子、夫婦、相信じて一家を爲して居るので、信ずると云ふことを取つてしまつたら一椀の食でも安心しては出來ません。一寸の間でも伸び〳〵とした心地では居られなくなります。大氣を呼吸して居るのと同樣殆んど氣が付かずに暮して居ますが一度不安な境遇に陷つたり、見ず知らずの人の間に入つたりして信がいつもの通りに思ふやうに置けなくなると、人はしみ〴〵安心の有難味を感じて來ます。人と自然の間の信、人と人との間の信、人と神との間の信、これ實に人間世界を磐石の上に置くもので、之を離れては一日も人として人らしき生活は出來ません、故に信を養ひ育てつゝ思想は進んで取るべき物と云はねばなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第二　希望　次に人間に缺く可らざるものは希望です望を失つて仕舞ては如何に體力が盛でも早晩其人は死んで仕舞ます。希望は人の前に開く錠であつて之より現在の暗黒、苦悶に打ち勝つて參ります。即ち希望ある處には必らず生命あり光明があると申されませう中世紀の名僧ルーソーと云ふ人は珍らしい習慣を持つて居ました。當時僧の規則として素足で喜捨を求めて歩く時、途中で婦人を見れば必ず傍によけて敬禮をしました。よし其婦人が無學な老媼でも、物乞でも、又路は狭く傍に野薔薇、薊があらうとも一向頓着せず千篇一律で通して居ました、其の理由は聖母マリヤに對する崇敬の念であつて、婦人の内には如何に見すぼらしきものにでも、聖母のすがたが多少宿つて居らぬ者はない、それを敬するのだと云ふ事でした。希望は實に天父の愛女です、之れを有することは人生の富であります。私は天の愛女たる希望に對して、この名僧の如き態度を以て常に敬意を表し度いと思ひます、宇宙の間に現はるゝ凡ての希望凋れし花の水上ぐるにも、小鳥の巣立つにも、病める人の快復にも、學童の進歩にも地震、火災後市町村の復活にも、戰後疲弊せる民力の充實にもあらゆる希望表彰に敬意を表し度いと思ひます。希望なき自然は破滅し、希望なき人は死し、希望なき社會は墮落の外ありません、我々の缺點は望み過ぎるよりも寧ろ常に失望し易きにあります、私は實驗上どんな突飛な希望でも、理のつんだ失望より遙かに眞理に近いと云ふことを斷言したいと思ひます。

第三　愛　愛は人生の行路を照らす、今一つの光りは愛情であります、人間の世界から愛と云ふものを取りのけたら世の中は全く砂漠となつて仕舞ひます。惡み、僞り、貪慾、不滿、殺氣充ちた世界はこの世からの地獄となりませう、然し其間に愛と云ふ力は衣を汚さず走せ廻つて居ます、これらの凡ての罪惡と戰ひ、更に之等を征服して其純潔な平和なる法律の下に從はせて行く樣は、恰も獅子の洞穴に陷た猛獸を禁せし預言者にも似て、人生を生き甲斐ある場所となし、天國の姿を其處此處に寫し出して居ます、愛は天より出でゝ天

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に歸るものと見え、地上の凡ての罪惡が爪を磨き牙を鳴らして向つても、終に勝ち負ふせることは出來ませんと、愛は物靜かに苦悶の家、悲しみの住家に入りこみ憂をときて痛みを醫し、涙を拭ひ元氣を與へます、人の尤も要するものは愛でありませう。

最後に一言したきは宗教であります、こゝまで論じて見ますと如何なる宗教が最も人をして人らしき者と致すかと云ふ結論になります、私は別に之ぞと云ふ特種な宗教は申しません。然し人心に確實を與へ、希望を保たせ、愛の力を與ふる宗教なら、私はそれを推薦致します、其宗教は人を人に結び付け又人を神に結び付けます。(在米婦人新報)

各支部の方々へ

○大會費及義務金　毎年御納め下さる大會費(一人に付き金五錢)及義務金(一人一ヶ年分拾錢宛)御まとめの上本部會計へ御送りを願ます、六月中に御納め下さい。

東京赤坂區霊南坂町十四　小崎千代

○書記の手當　いつも大會の折御願致しますが書記に給すべき手當の不足には實に閉口致します。本部書記は御承知の通りに專務として矯風會のために願つてあるのでございますから、どうぞ御忘れなく毎月一人につき二錢の割にて私迄御送り下さいまし。

書記手當會計

南葛飾郡龜戸町字龜戸水神三九一二　富永のぶ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

講演

米國排日問題に付て

經済會理事　益富政助

頃者喧しくなつた米國の排日問題に對して、聊か所感を述べて見たいと思ふ。此問題に對する日本の輿論は既に略定つてゐる事で、宗教家の方面にても去月十八日大隈伯爵邸に於ける日米教役者の集會によりて意嚮は定つてゐる。余は是等殆んど定つた輿論や先輩諸氏の意見に對して毫頭異存はないのみか、之れによつて滿足なる結果を生むに至らん事を切望して止まないものであります。唯それに就いて一言したきは其の由つて來りたる原因に就てゞあります。其病源を調査し其根蔕を芟除して根本的治療を施すにあらずば、此種の問題は假しや今回無事に解決されるとしても、又様々に形を變へて現はれ來らん事は火を視るよりも明であります。然らば其病根とは何であるか、勿論一二にして止るものではないが、世人の數へてゐるのは第一人種關係である、第二勢力發展の嫉妬である。以上は元より其原因の主なるものでありませう、乍併余は少くとも猶二つの事を附加へなければならぬと思ふ。

二つとは何でありますか、一は日本人の品性問題である、或は加州人それ自らが下等なる西班牙人や伊太利人の多くを有してゐるのではないか、されば彼等に日本人の品性を云爲する資格はないではないかと論ずる者がある。無論それは事實であらう、けれども己が眼にある梁を見ずして、人の眼にある塵を我に取らせよといふのは人間通有の缺點である、強ち加州人許りではない。又譬へば茲に泥棒がある、それが他人の泥棒するのを見て、泥棒と非難したと假定する。此時何だ貴様も泥棒の癖に人の事を彼是いふ資格はないといふのと同一の論理である。泥棒といはれても泥棒たる

に相違なければ止むを得ない非難であります。我々は泥棒といふ非難を受けた時に、先づ對手が己れと同様泥棒又は其以下なる事を考慮する必要はないのであります。己が行爲の正當なるか否かを考察し、非難の根源を芟除すべきではありますまいか。泥棒をすれば泥棒の非難は何人よりするも甘受せなければならぬ。是は勿論比喩であつて敢て加州在住の邦人を指したのではない。加州在住の邦人中には尊重すべき人々も多いのでありますが、概して邦人の品性の下劣なるは疑ふ可からざる事實であります。在米の邦人と、在日の米人とを比較して見て果して如何の感がありますか、殊に我輩の特に指摘したいのは出稼賤業婦の問題であります。余は廓清會の事業を直接擔當してゐる必要上此方面の事に就ては怠りなく注意してゐる積りであるが、洋行歸りのハイカラ紳士などが、動もすると西洋だつて随分風紀が亂れてゐるといひますが、先づ其の數に就て考へて見ても日本位醜業婦の多い國が何處にありますか、論より證據、日本に幾人の米人醜業婦が來てゐて米國に幾人の邦人醜業婦が行つてゐるか、日本には多くの米國婦人が來てゐる、而して其多くは或は教育に從事し、或は慈善事業を營み、或は傳道の事に熱心して居るのである。米國にも多くの日本婦人が行つてゐる。而して其多くがやはり教育に從事し、宗教事業に、慈善事業にいそしみつゝあるであらうか、悲しい哉其は殆んど數ふるに足らぬ程ではなからうか然らば其多くは何をなしつゝあるか、勿論農業に從事し商業を營んで居るが一方今日に於ては地球上探檢家の足跡を印せざる處はあつても、日本醜業婦の至らぬ處はないとさへ云はれてゐる位で、米國にも自ら其肉を鬻ぎつゝある者が決して少くはない。そして淺ましい事にはそれが一の殖民政策だと心得てゐる政治家すらある。英國人は宗教家を以て未開の地を開く、而して日本人は常に醜業婦を以て殖民の先發隊とする。これ等は實に其背後に、貞操の賣買を營業として公認する我公娼制度のあるからである。爲政者の眼光が茲に徹せずして、却つて殖民政策として醜業婦を謳歌する

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に至つては言語同斷、云ふ可き處を知らないのであります。

今余は排日問題の根本的解決の一方を日本人の品性を向上せしむるにあると致します。そして其第一歩として海外醜業婦に關する取締をもつと政府が嚴重にせん事を望むのであります。更に百尺竿頭一歩を進めて其黑幕裡の本營たる公娼制度に肉薄し、紫電一閃、非倫悖德の制度を兩斷し、人間倫常の趣嚮を正し、國民道德の歸趨を明にすべきである、これ實に日米間に横はれる大なる關門を開く可き鑰ではありますまいか。

も一つの原因として擧げたいのは日本人の偏狹なる忠君愛國主義の觀念であります。敢て偏狹といふ文字を冠せしめた所以のものは、正しき意味に於ての忠君愛國は我輩の最も尊重する處の主義であるからであります。然らば何をか偏狹といふか、厭ふ可き利己主義の擴大されたるものを以て忠君愛國と思惟せる嫌ある事である、彼等の所謂忠君愛國は、國家本位にしたる利己主義に外ならぬ。帝國主義は或意味に於て領土擴張主義であります。少くともさういふ風に外人に見られてゐる事だけは拒む事は出來ない、アングロサクソン人にしてもケルト人にしても皆己れの身體に環流する處の獨特の血液を誇り、其民族の特長を失はざるを誇りとしてゐる、而して彼等はアングロサクソン人の亞米利加、ケルト人の亞米利加を現出せん事を望んでゐるやうな傾向はあるかも知れないが、日本人は日本人の日本たらん事を望む、所謂帝國主義の領土擴張主義が露骨に表はれてゐるやうな傾向がありはしまいか、否少くともさう見えるやうな風がありはしまいか歸化權獲得問題も大分思議せられてゐる樣であるが、日本人は果して米國に同化し得る國民であるかどうか米人と融合し得る國民であるかどうか、偏狹なる忠君愛國の影響は、郷に入つて郷に從はなくなり、自分自らの立てる共同生活體の爲に幸福を圖る事をしない唯自己の慾望と祖國の富とより外何物も眼中にないやうである。國家を思ふ至情は吾人之を諒とする。併し斯う云ふ偏狹なる忠君愛國の思想は、既に時代に容れ

られなくなつた事を記憶せなければならぬ。譬へば圭角あるものは必ず觸るゝものを傷けるか、然らずんば己れを傷けずには止まない、して見ると鎖國の眼より醒めた接觸の現代は、圭角は却つて己れ自身の爲に禍を爲すものであるから、此意味に於て偏狭なる忠君愛國主義は人類とか博愛とかいふ思想と一致しない自分自らを傷ふものであると云ふ事が出來やうと思ふ。吾人は此忠君愛國主義から來る排外的思想、攘夷的觀念を排して『博愛』てふ世界共通の道德主義の思想に立脚し、己れの幸福の爲に努力する事は勿論であるが、同時に餘力を其共同生活體の爲に盡し、亞米利加に在りては亞米利加の社會の爲に盡し、眞に日本人は偉いと尊崇せられるやうにありてこそ、そこに眞の忠君愛國者が生ずる譯であると思ひます。

余は以上の點を以て、人種關係と嫉妬心と共に排日問題の原因として、國民の猛省を促し、識者の一考を煩はしたいと思ふのであつて、最後に宗教界諸先輩が此問題に對して熱心に努力せられつゝある事を深謝するものであります。

諸大家の米國排日問題意見

▲大隈伯曰く「排日論の原因は、結局は人種的偏見である」「我國民は未だ發達が足らぬ。未だ有らゆる困難に處して腦力、體力、氣力を磨き大に之を發達せしめればならぬ。排日問題の如きこの鍛練の一歩たるに過ぎぬ。この困難に倦んで悲觀するが如くんば到底大國民として試驗に及第することは出來ぬ。厭までも確信を以て邁往するが必要である。この試驗は一時的でない、繼續的である。其解決の時期は解らぬが、我輩は我國民の力が能く之を解決し調和し得べきを信ずる者である」

▲石黒男曰く「瘋癲病院に入つて居る人を狂人共と思はずして、誠に氣の毒な病に苦んで居る人達だと考へて訪問すれば患者が訪問者を輕蔑することはない。不良少年に就いても本間俊平氏が云はれた如く誠實に自分の心を以て人の心を推して之を使へば、其結果が頗る善いのである。私は米國人に對しても此心を持つて行つたなら必ず良好の時機に逢着しやしまいかと思ふ世人はいかにも迂遠な考である。と思ふかも知れぬが法律上や條約上軍事上でいけぬ、一に道德上に訴へるといふ事になれば、私の考迄進まればならぬ。

家庭

學校教育と家庭

山脇ふさ子

▲學校と家庭は聯絡を要す

親としてその子の將來の幸福を祈らぬものはありませぬ。即ち身體の丈夫な、智識の發達した、道徳心の堅固な、立派な人格を備へた子女を養成して社會の一員として國家のお役に立つやうなものに仕上げたいといふ希望は、寸時も忘れることはありません。その希望を達せんには敎育の力による外はありませぬ。子女の學齢に達するまでには、よかれ惡しかれ家庭にあつて父母の訓育を受けてをりますけれども、一たび校門を出入するやうになれば、敎育の力は二分されます。ここが實に大切なところであります、幸ひにして家庭の方針と學校の方針とが互に相一致すれば、非常な効績をあらはしますけれども、もしも之が反對になつて學校で右せよと命じたことを、家庭で左せよと命ずるやうなことがありとすれば、子女は其の適從するところに迷ひませう。畢竟するに學校の敎育も、家庭の敎育も双方相殺ぎ合つてしまつては、いづれもその効を奏しませぬ。それ故學校と家庭とは常に聯絡して同一の方針を取らねばなりませぬ。

▲子女教育を學校にのみ一任すべからず

學校は歴史的の發達を遂げた敎育機關で、その方法は常に一定してをります、殊に近來敎育の進歩は敎師の品性、學力、經驗を重んじて、敎育的能力と知識とを共に備へたものでなければ敎職に就かせないやうになつてをりますから、學校の敎育法には大した過はな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いものとみて、信賴して宜しからうと存じます。然し敎育を學校に一任して、全く顧みないといふことは、素より宜しくありませぬ。而も子女の學校にをる時間は、家庭に居る時間の三分の一にも足りませんから、家庭において常にその成蹟操行に充分注意しなければなりませぬ。子女敎育に熱心な家庭の子女は必ずその成蹟のよい事は、何れの學校でも實驗するところです殊に德育の點は家庭に於て注意しなければなりませぬ

▲敎師と生徒との問答

例へば敎師が、
「親には孝行しなければならぬ。」
と申しますと、生徒は
「でも先生、家の父様は少しもお祖母様を大切になさいません。いつでも老人が頑固で仕方がないと小言をいつてをります。」
といふ。敎師が、
「家庭は圓滿でなければならぬ。決して喧嘩などしてはならぬ。」
と申しますと、生徒は、
「でも先生、私の家では父様と母様とよく喧嘩をします、けれども父様の方が强いものですから、いつも母様は負けます、ですから僕も姉さんを負かしてやります。」
と得意氣に申します。敎師が、
「人間は正直でなければならぬ。」
と申しますと、生徒は、
「でも先生、私が正直なことをすると、あの子は馬鹿正直でいけないといつて、皆が笑ひます。」
といふ。敎師が
「人の惡口や蔭口をいつてはならぬ。」
と申しますと、生徒は、
「でも先生、うちの母様は御祖母様のことなんか何時でも蔭で惡くいつてをります。」
と申します。

▲親となるは窮屈なもの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かういふ風に、子女は父母のなすことは最もよいことゝばかり思つてをりますから、なか〳〵教師のいふことは信じませぬ。教育家の言葉に、教育は耳からするよりも眼でする方が効驗があると申しました通り、いかに學校で教師が骨を折つても、家庭でよいことを言ひ聞かせても、日常眼で見ることがこれに伴ひませんと、いくら口でばかりよいことを繰返して聞かせましても、何時も無功に終ります。故に教師としても、父母としても、よほど氣を付けねばなりませぬ。教師も父母も、その言行は常に子供の模範たるの覺悟がなければなりませぬ。トルストイ伯が、毎夜子供たちが就床してから、初めて夫婦が自由の身體になつて、ヤット一息すると申したといふことですが、御承知の通り子供は何から何まで人の眞似をして、物事を覺えるものですから、父母たるものは、その一言一行が悉く子女の模範であることを忘れてはなりませぬ。實に親となることは窮屈なものです。そして教師と父と母とのうちでは、母親の感化力が最も大なるものです。昔から偉人の後には何時も賢母のあることは爭はれない事實であります。これと反對に、不良少年の家庭は、大抵その母親が母たるの任務を盡さない人であることも明らかであります。故に子女の善良なると否とは、一に母の心掛如何にあると云ても宜からうと存じます。

▲草花も丹精で花が咲く

狹い花壇の草花でさへも、自分で種子を蒔いて花が咲き實を結んだ時の愉快さは、いふにいはれぬものでございます。まして最愛の子女が善良に成長して美しき花が咲き、よい實を結びましたならば、その時の愉快と滿足とは恐らく何物もこれに喩へるものはありますまい。草花に美しき花を咲かせますのでも、その栽培に少なからぬ注意と勞力とを要します。況んや最も尊い子女の教育を善良になし遂げんと望むものが、不注意で不熱心で、しかも無精であつて、どうして其目的を達することが出來ませう。子女の善良に育つと否とは、獨り一身一家の幸不幸に止らず、延いて國家社會の隆替にも關するものであることを深く深く思はなければなりませぬ。

人は社會に對する義務として殊に母は己の天職として第二の國民たる子女を善良に教育することを怠つてはならぬことゝ存じます。（婦人世界）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

衛生雜話

記者

▲衣服と氣候　衣服の主とする處は體温の調節で、外の空氣が冷たい時には身體の温を奪はれますから多くの衣を重ねて之を防ぎ、周圍の空氣の暖い時には身體の蒸發を多くして、體温の平均するやうに衣服を少くするのであつて、體温も人によりまして多少の相違もございます、又其時の身體の工合で人よりも寒いときもあり、暑いと思ふ時もありますから之は決して人と相談してぬいたり着たりする事は理に合はないのであります。「幼い時聞た事でありますが、昔し御殿に奉公すると、夏の季節に入ればどんなに寒くても絽の重ねを着なくてはならないそうでありました、今こんな事を申しましても實行なさる方はない、そしてずい分不合理な事を御笑ひになりませうが、この開けた世の中にも電話口での御話を聞くともなしに伺つて居ると「○○さん明日の會にはどんな衣物を着ていらつしやるの袷ですか、又羽織を召しますか？」或る一方では曰く「私は一旦袷を衣た以上はどんなに寒くてももう綿入はきません」と仰しやる。更に衣服の目的を達して居らない。人の體温は約一定して攝氏の三十七度位としてありましても前申上た通り各々の身體の工合で、他の人よりも寒い時もあり、或は暖い時もあります、その時に應じて寒い時は體温を奪はれぬ樣に保温するため例令綿入でもなんでも多く着る筈であります。即ち氣候に應じて取捨せねばなりません、決して人に相談する理由はないと存じます、なんでも人と違ふのはいやだと云ふ妙な習慣を捨て、氣候に應じ、身體に叶ふ樣に致す筈ではございますまいか。この頃の樣に變り易い氣候には餘程注意致しませんと子供等はすぐ感冒に犯されるのであります。

▲水道と下水　水道が敷設されましてから傳染病の數の餘程減じましたと云ふ事は、どなたも御承知の事でございませうが、水道にばかり氣を入れて下水には少

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

じも注意しないため、やはり傳染病を防ぐ事が困難だそうであります、獨逸のミュンヘン市などの統計によりましても下水工事が完成して急に傳染病が減少したとの事を承りました。井戸の水は飲まない、水道であるから水の心配はないと油斷をして、下水の事にかまはず、ごみ溜の中から蟲が湧く樣な事をして居りますと傳染病は喜んで舞込ませう。東京市でも今下水工事に着手してをるそうであります。

▲腸チブス　腸チブスと云ふと腸ばかりの病氣の樣ですが、決してそうではない、腸も犯されるに相違はないが全身にチブス菌の毒が廻つて腸は却て黴菌が排泄する處だそうであります、それ故この節では單にチブスと申すのだそうです、本病と診斷が付いたものは藥は入りません、只々安靜にして時日のたつのを待つのがよいそうで、食事は絶對的流動物に致し、精神の平和を保つやうに致すのがよろしいそうであります。

▲降雨と地氣壓　地上の空氣と地中の空氣とは絶えず交換されてをり、晴天の時は地上の氣壓が高いので地中へ空氣を送り、雨天の時は地中から不潔な空氣が地上へ送られ屋内に入るのであります。これを辨へまするならば、なんでも朝はあけ開てをけばよいのではない、晴天の時は勿論戸障子を開けて空氣を交換するのは必要でありますが、降雨の時は汚れた瓦斯の這入らぬ樣に注意せねばなりません。

▲日光消毒　日の光ほど偉大なる効力のあるものはありません。然るに世の人は其を利用することを忘れて居る點が多いのであります。畏ろしき肺病の黴菌でも、チブスの黴菌でも日光にあてゝおきますと、皆死滅して終ひます。故に疊より衣類まで時々日光に曝すのが必要であります。又人の身體も日光に久しく當らずに居りますと、非常に虚弱になりますから、一日に時間を定めて日光浴をすることは健康上大切なことであります。南湖院などでは患者の爲に日光浴室が設備してありますが、其程完全でなくとも日々小兒などを日光中に遊ばしめる事は至極善いことであります。但し盛夏の時炎天の下に長く日光に曝すのは日射病を起すことがありますから注意せねばなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

もしほ草

渡米の使命

江原素六氏談

予は今回政友會を代表し加州同胞の慰勞使として近日渡米すること〻爲りたるが實は老朽予の如きものを採らず他の適當の希望者多々あることなれば辭退したるも聞届けられず已むなく承諾すること〻爲りたり若し夫れ予に向ひ君は何年振りの渡米かと問はれんには予は殆んど答ふるの辭なく君の生れた前なりと云ふの外なし然れども予等の事業は日露戰役以來常に直接間接に國際間に貢獻しつゝありしは事業に於て自負する所にして米國平和協會の如き實に予の首唱に係るものなり。蓋國際間の緊爭紛議は政治的外交的若くは科學的に解決せんと欲せば其性質として冷ならざるべからず。然るに加州問題の如き勿論政治外交と沒交渉の者にあらざるも事柄は正義人道に關係するを以て宗教の如き温かき感情を以て之を善導し適當に解決せしめざるべからず茲に於て加州に起りし排日案に對しては獨り本邦に在る米國宣教師のみならず米國各州を通じて正義人道論より反對しつゝあるは大に吾人の意を得たるものにして間接の効果亦偉大なるべし予の使命は加州の同胞慰問に在るも予の交友は各州に散在するを以て先づ華盛頓にも赴き本邦駐剳の一等書記官たりしミラー氏（現東方局長）を始め知名の紳士政客と會見し個人の資格を以て問題解決に資せんと欲す云々（朝日新聞）

懸賞論文募集

（中學世界五月號（ページ133）拔萃）

萬國婦人矯風會は曩に其日本特派員、ルース、フランセス、デビス孃を通じて、禁酒論文募集を依托し來り、本誌はこの小さき舞臺が世界的事業のために、有益に使用せらるゝを光榮とし、これを實行し豫想以上の好果を收めたるが、同會本部は今回更に第三回の懸賞論文募集を依托し來りたり、本誌は其企圖を歡迎し茲に懸賞論文募集を開始す。

募集規程左の如し

論題(1)喫煙の風習と國民の健康＝Smoking and National Health.

(2)喫煙と現代學生々活＝

Smoking and Students' Life.

禁酒禁煙と業務成蹟＝

Total Abstinence and Business Efficiency

分量―二千字以上三千字以内

賞金―一等(一名)金拾圓、二等(二名)五圓宛、三等(三名)三圓宛

募集期間―大正二年五月一日より六月二十日迄

結果發表―八月一日發行の中學世界紙上に於て

應募資格―應募者は日本全國官公私立中學校生徒に限る

選者―次號に於て發表す

雜則―(イ)原稿は四百字を以て一枚とし一行二十字詰二十行、用紙は半紙又は原稿紙、(ロ)應募原稿には住所、姓名、並に在學校名を明記すべし、(ハ)文體は隨意、假名は平假名を用ひ、句點を附すべし、(ニ)應募原稿は博文館中學世界編輯部宛に發送すべし、封筒には「應募論文」と明記すべし

米國歷代大統領と宣誓の聖句

北米合衆國大統領が其就任式に於て、聖書に接吻し、宣誓したる時披いた聖句を揭ぐれば左の如くであります。其の人の人格性情と對照して見て多くの興味を覺えます。(栖雲)

▲クリーブランド「彼等の手にて汝の足の石に觸れざらん爲に汝をさゝへん。汝は獅と蝮とをふみ、壯獅と蛇とを足の下に踏みにじらん。彼其愛を吾に注げるが故に吾之を助けん」(詩篇九一)

▲マツキンレー「我が此民の前に出入することを得んために今我に智慧と智識とを與へたまへ。斯の如き大なる汝の民を誰か審判きえんや」(歷代下一)

▲ローズベルト「汝等道を行ふ者となるべし。徒そを聞くのみにして自己を欺く者となる勿れ。夫れ道を聞しのみにして之を行ざる者は鏡に向ひ本來の面を見る人に似たり。彼己を照し見て去り、徒直ちに如何なる相貌なりしかを忘る。然れば自由なる全き法律を切實に觀て離れざる者は是れ切を行ふものにして、聞きて忘るゝ者に非ず。斯の人其行ふ所福あらん」(雅各一)

▲タフト「此故に聽き別る心を僕に與へて汝の民を審判かしめ、我をして善惡を辨別ることを得さしめ給へ、誰か汝の此夥多き民を審判くことを得んと、ソロモン此事を求めければ其言主の心にかなへり此に於て神彼に言ひ給ひけるは、汝之を求めし己の爲に長壽を求めず、又己の爲に富有をも求めず、又己の敵の生命をも求めずして唯訟を聽き別る才智を求めたるによりて視よ。我汝の言に從ひて爲せり」(列王上三)

▲ウキルソン「エホバよ聖言にしたがひて なんぢの 救ひを我にのぞませ給へ」(詩一一九)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文苑

綠の小島

安中花

つかれ果てた病人は今しも不思議なる眠におそはれた。最前までさながら鐵の鎖でしめつけらるゝ樣であつた胸のいたみはいつしか薄らいで遂に全く失せて仕まふた。

波濤の荒れ狂ふ大洋に浮きつ沈みつして來た命の小舟は今や將に波靜かなる海原の方へとこぎ出でゝ行くのである。

此所には波もたゝぬ
空は晴れ渡つて
海は温し平和だ
波濤にぬれた帆も日光に照されて美しく輝いた
ごこからともなく馥郁たるかをりが微風に揺れてたゞようて來る

いつしか我身をのせて來た舟はきえはてゝ、今はからだそのまゝで平和な海原に漂て居る、行くてはいづこ白浪にゆられ〳〵て波のまに〳〵、妙なる調べ響かせて寄せては返す男波女波、其波間を分けてさて何處へ?然しそんな疑は彼女の胸には浮ばぬ、樂しいいこひの空氣につゝまれて居る……之丈で充分である。

やがて海路はろけきかなたに綠の小島が現はれた、世にもかゝる美しい場所があるかと驚かるゝばかり、仙境もかくやと思はるゝ樣な小島である。

この小島の岸邊を指して彼女は走つた、遂に其足は輝く岸邊の砂を踏んだ、と、見る間に其からだは天使のそれの樣に高く上つた、やがて又靜かに生ひ茂つた木陰に下つた、綠の小島と見えたは花の小島で木々には梢の撓まむばかりに花が咲き匂ひ地には草花が一面に飾られてある。

ゆかしきかをり、柔らかな島の歌、目もさむる樣な色彩、すべてがウツラ〳〵と歡樂に醉はされて居る、夢の人の官能をおそうて其腦裡から過去、未來、現在、あらゆる「時」の感念をうばつて仕まつた、彼女は肉體と肉體に付いた數々の重荷を捨てさつた樣に見えた。

耳元に絶えず聞えて居た響が止んだ、
光りも消えた、
島の歌はかすかに〳〵、そしてだん〳〵と遠くになつて行く、
花の小島のあとはいづこ?それも靜かに流れ去つて今は影も見えそして四邊は平和と沈默とでみたされた。

* * * * * *

娘は靜かに母の病室の戸を開いた、霜月の月光はくまなく部室にさし込んで稍なゝめに枕にもたせてある病婦の顏を照らして居る、働いては泣き、泣いては働き生涯を勞苦と悲痛の中に過ごして來た其人

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の顔、昨日まで、否、先程までいたましくも哀れに曇つて居た其顔が今は恰も天國の榮光をでもながめて居るかの樣に輝いて居るのに娘は少なからず驚かされた。

彼女は靜かに母の手を取つた、同時に氷の樣なつめたさが全身に沁み渡つた、若い胸は曾てゑがいた事もない恐れに打たれた。

其おそれは室内に滿ちた、唇まで出て來た叫もそれにおし付けられて消えた、足の運びも心の儘にならぬ、胸の響さへ絶えるかと思はれた。

丁度そこへ醫師の姿が見えた。

「アッ、先生、早く、早く、

あの……若しや……」

醫師は片手に娘をいたはりながら片手を病人に付けた、そして靜かに斯く言ふた。

「さあ、シッカりなさい、

立派な御臨終です。」

和歌

九州旅行のかへるさ逗子にて　矢島楫

おもひきやふりしむかしの思出を
心つくしに三十日へんとは

矢島先生の八十歳にならせ給へるを祝し奉りて　岡田なか子

百とせの坂をも越えむ千代までも
のぼりて君はとこしへの山

神の御使命により御旅行にいでましゝを　同人

世の中をものともなさじ春の旅
御かみのためと盡します君

散らぬ花　同人

ちらぬ花くもらぬ月をとこしへに
見てたのしまん人ぞ幸なる

春の花　同人

春はなほ花にうかれてあらし山
くれ行く空も忘れつるかな

柳　同人

下を見てもつれ／＼も何となく
こゝろゆかしき糸柳かな

神の御聲　同人

嵐ふく夜寒をしのぐ老の身は
神の御こゑをきくぞ樂しき

神の愛　同人

まよひ子をたづね／＼てよびもどす
父の御こゑの深きみめぐみ

子を思ふ親心　同人

ひなの子をいたはる親のあしたづの
聲もかすみて泣かぬ夜もなし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はたらき

九州旅行につきて

矢島楫

此の度の旅行は極めて薄弱な理由の下に出來るか出來ないか別らない位、自分ながら少しも信じられませんで、たゞ筑前の原かめ子さんから御熱心な御手紙をいたゞきましたから、兎に角御目にかゝつて私の心持を御話して、三四十人の方でも集まつたなら結構であらうと考へてをりました、丁度守屋さんは長崎からの御招に應じて同行する事に定めて頂いたので私も決心を固くいたし、老の足も強くなつたわけであります。

▲御休みなさいがきらい　守屋さんが私に申しますのに「長崎で働て參ります間先生は御親戚で御休みなさい」と、なんとくやしい言葉でせう、私は休むために己が愛する學校を離れてはる〴〵と出かけたのではない何か神の御用にたつなら、また主義が少しにても擴まる事なら、世の御婦人方の進歩のために幾分の御助けが出來得る事ならこの身體ををしまぬのであります。それ故健康を害ふてはと御かげ樣で大奮發を致し弱つたけしきを見せず、かねて大關さんから伺つた減食法を實行いたしました。

▲豐裕なる若松　近いと申しても二百里でありますれば若松へ着きましたのは夜の十二時。こゝは非常に盛な處で山からは石炭が出る、製鐵所もあり、漁業も盛で港には二千位の帆ばしらが帆を揚げて居り、之れ丈でもこの土地の富裕なる事はわかります、交通の便利を感ずる處から學校もなか〳〵數多くあり殊に九州大學を福岡市に控へてをる、官立ではありますが製鐵所もあり又倶樂部等も備はつてをります。國は小さくて鹿兒島と熊本に狹まれて大分苦勞致した處だけあつて福岡は他の所に比べますると維新以來は急劇の進歩を致した事は確で、一見この國の豐なるに嬉しく思ひま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すと同時に斯る御國に住はるゝ人々もやはり快活に見える事を感じました。

▲敏捷なる準備　私共が門司迄參りますと若松から御迎に來て下され、翌日は高等女學校、小學校、午後は戸畑の紡績會社に參り夥しい多くの職工に話をいたし其翌日は大小四五ヶ處の小學校が用意してございましたから、守屋姉と共に運般されては飛込み恰も蛙の飛ぶ樣な風でありました、然し斯く敏捷な準備のしてあつたにも驚きました。

▲話の仕方　私が先に出ないと守屋姉を紹介するのに都合がわるいので、それに守屋姉は實によい器械を御持ちになつたから其解剖圖によつてアルコホールの及ぼす內臟の有樣をよく說明され、斯樣な事は地方の人々は喜んで注意を致し耳をそばたてます。私は申しました「コノ御方は若いと思召かは存じませんが、家にありては主人公、會に於ては少年禁酒軍の部長をなされ軍醫の御子で生れながらにして生理衛生の智識にさとく、わが矯風會にとりては一角の力である」とこの時群衆は皆守屋姉の方をキヨロ〳〵と見るのです。

私はコリント前書六章の人間は清いものである之を汚さない方がよいと思ふので單純な話をいたしました

▲時は熟せり　私が丈夫で歸た事は守屋さんの御陰、成功したのは解剖圖を送られたデニス樣の御骨折である。加之地方の方々の熱心と總ての機會が備はつてをりましたから誠に嬉しいのであります。時は熟してをりますから實に私共は働くべきであります。

矢島が來ると傳道ばかりすると思つて居ると見えて直接傳道は御免を蒙るなどと申した處もありました、素より私は傳道の途を備へに參つたのであります。

▲病人は一人もなかつた　鹿兒島、熊本、東海道を通過致し約二千〇四十五哩を鐵道の御恩澤に浴し、六十回の講演會、新支部の設立二ヶ所、人の頭を見ました事は二萬人であります、昨日まで重病であつた人が今日は全快したと申して私の老體を見に來て下され實に不思議の樣にうれしく、長い旅の間一人の病人もないと云ふのは全く御恵と感謝致さねばなりません。

寄贈狀（寫）

貴會愈御隆盛社會のため御盡瘁慶賀此事に候、却說這般は貴會々長御來縣の好期を得るや、弊社女工手のため御臨講の義悃望致候處速に御快諾被下、會長が老軀以て熱誠御講話被下候は、弊社一同の會長に負ふ處多しとする次第に候。冀くは御自重以て社會のため層一層御貢獻あらんことを、別封（金拾圓）輕微には候得共貴會事業費中へ寄贈致候間御領收相成度候匆々敬具

茲に再び貴會に敬意を表し會長の健康貴會の隆盛を祈る。

福岡縣遠賀郡戸畑町
明治紡績合資會社

日本婦人矯風會々長矢島楫子女史

花の課の活動

保養院を訪ふ

大阪花之課々長　緒方吉重

三百人の癩病患者

大阪京都二府十縣の聯合にて、世にも氣の毒なる、癩病患者を、其家庭より救濟して、目下三百名の憐れなる同病者を收容せらるゝ外島保養院を訪ふべく五月三十日、數名の姉妹方と、阪神電車「だいもつ」にて下車し、約一里を行けば、風景實に美しき海邊に立ちたる、廣き構内に幾十の棟は立ち並び、庭園には、所々に花壇を作りて、時節柄の「つゝじ」「ばら」の花美しく咲き出てゝ秋の菊花を樂むべく、其用意さへ整ふて居りました。成程此小天地を世界として、他に何の樂みをも持たぬ人々のためにこの庭園こそ、實に生命であると感じました。

院内の仕事は何か

此人々に最も氣の毒に思ひます事は、作業のない事であります。病人の中に手の少しはきく人があるにせよ、こんな處で作つたものは、社會へ賣り出す事は出來ませんゆへに、此の人々に何の仕事もありませんが只周圍の畑に野菜を作り、其を相當の直段に買ひとりて、小遣を與へ、又院内の婦人には患者の着物を縫は

せ、洗濯をさせて、其賃金を小遣に與ふるの方法となし。中に十五歳以下の小供が十八人もあるときくもいぢらし。

宗　敎

構内を入りて、事務所、診察所、藥局、消毒室等を通りて、大きなる關門の中に入るには、私共も履物を換へ、正面の中央の建物、學校の講堂とも云ふべき所に、佛壇を飾り、神棚を置き、患者は各々が信ずる儘に、佛壇の前に拜むなり、神棚に手を拍つなり銘々の信ずるまゝに歸依するのだそうでありまして。昨年來ヘール博士並に福田傳道師の働きによりて、四十人の基督敎信者が今や出來まして、來訪の私共が、讚美を歌へば、柘榴の如き口を開きて、共に

花ちりうせては薪に賣られ
人まづしければ人に捨てらる

と歌ひ、共に祈りてかへりました。

感　想

色々と日取を考へ、度々電話にて御打合せを致し、御拂ひ日の忙しき日にも、今日こそと思ひ切つて參りましたが、今日は實によい敎を受けました。あの氣の毒な病氣のために、働きたくも何の仕事もなく、只々限られた小天地に、身を容れて、希望もなく、責任もなき、身の上。併し國家の恩惠にて、かく整頓せる保養院に身を措くは、せめての仕合なるに、神の福音を聞き、救主の贖に預るは何たる幸福ぞや。此光景を目擊せる私共は、一入身の幸福を感謝し、如何に仕事は六ケ敷も、爲すことのなき人々に比してはいかん、世の中の困難とか、不仕合とかいふ事も此保養院の訪問によりて、大に敎へられました。

感謝の禮狀

過日患者より左の禮狀が參りました。

謹啓

時は晩春神はその巧みなる聖旨を示し給ひて緑に紅に次第に野山を彩色させ自然の大音樂を加へて我に愛の大教訓を語り給ふ實に感謝の至に奉存候。神は我等の罪業を改悔せざる事多きを

憂ひ給ひしにやごんより曇り勝ちにて雨さへ加はらんと思はしき昨日の夕迄御多忙中殊には遠路僻邑の地をも厭ひ給はで御慰問被降候段以涙奉深謝候。加之多大の御慰問品を御恵與被下剰へ尊き貴口を以て我等不幸児を慰め被下候に至りては實に拙なき我等が筆紙に到底顯し難く只々乍涙に合掌するのみにて候。回顧すれば我等一度生を此の世に受くるや何等なす處なくして斯る病魔に囚はるゝ處となり失望と憤慨の暗路に迷ひ入りて遂に其歸着する處だに知らざりし有樣しかる處同情に滿てるヘール博士福田先生の御手に漸く神の道を開かれ哀れ可弱き身の幽かに照る天光を望みて進行しつゝ罷在候。されど〳〵若き吾等は幾度となく躓かんとする愚者にて未だ獨行する不能如何にしても世之同情者の涙を待たざる可からざる有樣にて候嗚呼尊奉し奉る諸兄姉よ吾等世に捨てられ人に厭はれて此の狹き一別天地に加養する身何卒憐み給ひて御見捨給はで今後御指導ありて靈的交際を許し給はらん事を偏に奉御願候。

ア、主よ主よ卑しき吾等迄に宿り給ひて慈しみ給ふ全能の主よ。爾は此の愚者の爲めに種々と聖旨を煩ひ給ひて今日しも尊き御足を煩はせられ主の爲め吾等の爲めにと遠路厭はせられで吾等に來り同情の涙を以て親しく熱誠溢れて御慰問下されしを感謝し奉る。

あゝ是れ皆主の御恵み主の御憐憫によるもの主の外廣き宇宙とはいへども如何でか斯迄卑しき吾等を憐憫み給ふもの有るべきや。
主よ感謝す限りなく感謝し奉る。　　アーメン

主に在りて結れたる
家族教會

大正二年五月一日

二伸
一々御禮狀差上可申筈之處乍失禮玆に御連名を以て申上候段平に御許願上候。

大阪北教會
水田長藏殿

大阪基督教婦人矯風會
緒方吉重殿
岩本御婦人殿
奥田文子殿
小橋かつの殿
深澤ふく殿

送迎のかずく

▲ミス、ラックヘッドの歡迎會　萬國婦人矯風會本部派遣員として印度に三ケ年間矯風事業のために御盡しになつて、今回御本國なる英吉利への御歸途約一ケ月

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本へ御滯在になりました同孃のために去月廿三日午後三時芝三田功運町なるミス、デピスの御宅に内外の常置員會合致して歡迎會を開きました、矢島會頭の御留守は、たしかに同孃の失望でありましたが、會頭の御寫眞を上げましたので、大へんお喜びになつた。ミス、ラックヘッドは印度に於ける男女一般の風俗、敎育、宗敎其他各方面に至りて約二時間御話になり、思ひ〳〵の質問にも喜んで御答になりました。終りに井深夫人は一同を代表して感謝の意をお述べになりました。

▲江原先生、服部代議士、山本靑年會主事の御渡米　いつもわが婦人矯風會のためには御同情をおよせ下さる江原先生をはじめ、遊廓全廢のためには痛快なる辯舌を奮つて下さつた服部代議士、水難救濟の時やら又は靑年會館を拜借するに就而もいつも御厄介を願ふても喜んで御世話を下さる山本邦之助君、いづれも私共の腦裏に感謝の念を刻まれたる御三方は今回神の使命を受け大切なる御用のために本月三日御渡米の途に就かれました。大關さんと私が矯風會を代表して新橋迄御送り申上げた。どうぞしてこの方々が神の御守護の下に使命を全ふせらるゝ樣祈る次第でございます

▲矢島會頭及守屋東子姉の歸京　筑前國若松及長崎よりの御招きに應じ、九州方面に運動をつゞけられ、一ケ月の御旅行を無事にしかも、大成功を以て終られましたる兩姉は本月十日午後新橋へ御着になりました女子學院の敎職員生徒を初め矯風會常置員の方々賑はしく御迎へ申上げ、長き間の御旅路にも少しも疲れたる御樣子もなく、ほゝ笑まれつゝプラットホームに御出かけになつた兩姉を見て感謝の思に充たされました。

▲小崎牧師の御出發　本年瑞西國ツーリッヒ市に開かるゝ萬國日曜學校大會に御出席のため、五月十五日新橋を御立になつた小崎先生の御一家に對して我が婦人矯風會は特に感謝の意を表します。殊に婦人新報にはいつも有益なる材料を給して下さる恩人で、夫人は矯風會本部の役員として一臂の力を御添へ下さる上に、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

令息は米國よりの書翰を以て新報紙上を濕ほし給ふなど讀者諸姉の御存知の通である。いづこにありても先生が御壯健にて神の榮光を現はし給はん事を求めて居ります。

筑紫めぐり

第一信

みどり

ミス、デビス

下の關に下車する前に同車の外國人に厚く御世話になりました、其方は熊本のウインテル師でありまして先生の白リボンを見て「矢島先生と思ひました」と仰せになつて、門司で原姉方の御迎を受る迄一方ならぬ御親切を受ました。丸髷姿の原支部長を見た時は眞實嬉しいと存じました。同姉も非常によろこばれ、電車や船で若松に着しましたのは夜の十一時過でした、途に多くの姉妹方や熱心な兄弟の御迎をうけました、私共はあしたの働を一寸承はつたまゝ原姉の御親切ですぐに床につかせていたゞきました。旅にありてはよく眠ることが何よりの樂しみでまた必要であると存じます。

夜の馬關海峽の美しかつた事や、近藤副會頭が病後初めて今夜外出し、吾等を迎へ下されし事など思ひつゝ夢に入りました、次の日は八時から學校へまゐりて話しました、土地の會員は至つて少數ではありますが其御熱心の樣子といふものは實に驚く外はありません若松は大きな町ではありますが十四五年前までは五百に足りない漁村であつたものだそうですが、今では非常な盛大を致して居ります。一番目につきましたのは三菱の會社の新建築です、とかく船のつく處や市の入口といふ處には、いかゞはしい建物が聳へてゐて苦しい思をすることが多いのに、此若松が正しい會社の建物を中心にして居るといふことは喜ぶべき事と存じます。猶此中に吾等の主義が入れられて運用されたならばと思ひました。此地で最も力を入れられた集會は毎日座に於ける大演說會でありました。少數の婦人の企た此會はあまりに目標が大なる爲に色々の批評や嘲笑

の中にありました。然し原姉初め會員一同は只正なる義なる眞の神を信じ祈りて毅然として開會されました雨天でしたけれど四百餘の聽衆は靜粛に終りまで止まりました。信ずるものは幸なりと共に感謝いたした事です。尙當日壇上に立ちて誓約をした紳士もありました。私共は「善をなすに臆すること勿れ」の生きた教をうけました。

若松を終りて戸畑に一日をすごし、其の夕八幡に向ひました。この地は東洋第一の高い煙突のある處です雲つく様なものが幾つとなく立つてをります。煙は山を掩ひ谷をかくして町をもとり圍んでをりますが一道の光明は此製鐵所に輝いて居るのです。整頓せる設備職工慰安法、役員の爲の倶樂部いづれも理想に近づかんとつとめられて居ります。特に樂しく思ひました事は、此中に基督教會が設けられてあつて、役員として渡瀨牧師の御令弟千葉先生が幹事をされて居らるゝ事であります。高等官夫人の中にもまた其他にも熱心なる信者を有して居るのです。其間をたどつて此度 私共の主義を其新築の大集會所で述べる事が出來たのでありました、八百餘人の大集會を得まして三分の一は御婦人でした、大かたはこの製鐵所の人々であるそうです町の人も參られたといふ事ですが町の人といふてもやはり製鐵所によつて商ひ又は働かるゝ人であるのです。工業の賜として私共はよき場所に入り、またよき戰を戰ひしことを感謝いたします。

八幡町の江原姉御宅に一夜をすごし、朝八時の出發を十一時に延して感謝會を開きました。來會した人は漸く十數人でございましたが、皆熱心なる新入會員となられ、めで度此町に新支部設立さるゝ事になりました。若松より我等を導き案内されし原姉の御よろこびを御推察被下ませ。幸な事は此地には串田牧師夫人が働てお出になります、今日まで蒔きし種はすべて同姉の力と申してよいと云ふ事を承りました。矢島先生は日々の御働にも御勞れも見えません。

多くの姉妹に送られて長崎へ向ひます東海、山陽の景色と異りたる事もありませんが、一つ目につく事は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

山がけ、谷間に「ハゼ」の木が枝廣く茂つて居ることであります、秋來る時に美しく紅葉する此の木の實が、光として趣ある且つ取扱に便利な蠟燭の原料であるのだなど〻面白く感じつ〻過ぎ行きました。夕日を窓に受けてきた頃から大村灣にさしかゝりました。

湖水の樣に靜かな屈曲した内灣の景色其ふちを汽車はあしらふ樣に走せるのです、見えつかくれつ漁どる小舟自然が吾等に何のをしげもなく斯くまで妙へなる贈物を與へられしかとしみ〴〵思ひました。谷は失念しましたが、停車場に八重櫻が殘んの色あはく亂れていたのも風情がありました。支部長ツルーマン夫人初め多くの姉妹に迎へられ、車を連ねて山手の活水女學校に着きましたのは夕の七時すぎ。空には明月皎々として春風やはらかく、つかれし顏をなでて行く車上に「長崎」といふ語が古い〳〵昔の事を思ひ浮べ、波止場によれるも和蘭のものではないかと、なつかしく思ひました。若松で草履ばきの車屋さんに車引かせて走つたのとはちがひしばらくぶりの樣に今夜のゴム輪は氣持よく思ひました、知らぬ間にゴム輪の贅澤になれたのでせうか?

私共の宿としてとめて戴く活水女學校の校長ミス、ラッセルは今年七十六の御老體ですが會頭と同じく至つて御丈夫で日々せはしい校務をとつて御出になります此度會頭をお泊になるにつきても萬事萬端御心添深く御世話下さいました。奥樣役のミス、ミルトンはマダム矢島々々と大事に遊ばして下さいました。

總ての會は惠の内にすぎまして、收獲も多い事と存じました、鎭西學院には鵜崎さんが院長として一週間程前に御赴任になつてゐました、同院でも御話致しました男生徒の飾氣ない無邪氣な進歩を見て一方ならず賴もしく思ひました、此等の青年が行手に廣がる恐るべき酒害に打かち行くべき處に着き得る樣にと心より祈りました。あす御別れと云ふ前に食堂に入りますと人々は「マダムおめで度」と呼び唱され、デーブルは藤と薔薇とて飾られ會頭誕生日のお菓子には「おめでたう」とあざやかにしるされてあります。(つゞく)

おとづれ

◎本部だより

矢島會頭及守屋東子姉の歡迎會　五月十六日午後三時より女子學院に於て兩女史の歡迎會を開く。井深花子姉司會の勞を執られ、小崎千代子姉の祈禱、山東泰子姉の謝辭ありて會頭及守屋姉は九州地方に主義の宣傳をなし到る處に成功の旗を飜したるは全く神の御保護と諸姉の祈禱と地方有志諸君の熱心とによれる意味にて挨拶あり、主の祈を以て閉會し次に各自持合せの食を共にして散じたり。

◎熊本婦人矯風會

四月二十九日午後三時四十分、矢島會頭及守屋部長を熊本驛に御迎す。同夜七時より草葉町組合教會に於て矯風大會を開く。聽衆は堂に滿ち殆んど立錐の地なきに至れり、川瀨姉司會、奥きく子コリント前書三章十六節以下朗讀大島會長の開會の辭に次ぎ矢島會頭は講壇に立たれ四十年前、故郷を出でて江戸に行き給ひし時の有樣並に彼地にて故郷戀しく思ひ給ひし事、世は移り行けども人情はかはらず、今も故郷を思ひ給ふ事は深しといへ共、それに反して故郷の爲に盡すべき機會のなかりしを惜しく思召されしが、此度久々にての歸省なれば御土產がなくてはならずその土產は物質的のものでない精神的に故郷の爲になるものをさし上度しと述べられ。終りて守屋姉は人は何も持たずとも眞の同情あれば人に惠を與へ得る事、其同情を以て此樣に二つの御すゝめをなすとて、圖を開きて人體構造の巧妙なる事をのべられ、煙草及酒によりて、自然に巧妙なる組織が追々破壞せらるゝ事を親切丁寧に說かれたり。男女の聽衆約三百五六十名、前には老會頭の御精神のみちくたる御話に感激し、後には守屋姉の明晰にして且つ熱心なる御話に時の過ぐるを知らざる有樣なりき。即時入會者の數は多からざりしも見えざる御手によりて導かれたる此聽衆の中に落ちし種はやく育ちて必ずよき果を結ぶの日あらんを信ず。

三十日三年坂美以教會に於て少年少女大會を開く、瀧本姉司會矢島會頭一言の御挨拶ありて後、守屋姉には父の酒癖を改めしめたる可憐なる一少女の御話あり、終りて酒の恐るべきを數へたる歌を御自身に歌はれ、又少年禁酒軍の軍歌を一同に歌へられ合唱したり。かくて御祈の後散會す。此日空かきくもり時々降りいづる雨の道をも厭はで少年少女の集れるもの百名。各日曜學校關係の方々及び大人の傍聽者會堂に充ちたり午後四時半閉會す。

五月一日水道町ルーテル教會に於て懇親會を開き、矢島會頭は此度の御巡廻につき各地の會の模樣、會員の活動等につき御話あり、守屋姉よりは九州部會設置の件並に本會が今後に取るべき働につき種々有益なる奬勵ありたり、二三姉妹の祈禱及懇談の後、瀧本姉の感謝及一同主の祈をなして散會す。將來の働に大なる希望を與へられたり。入會者十二名外に特別會員一名

（書記奥きく子）

◎横濱婦人矯風會

一月廿七日午後二時より山手二百九番城戸姉宅にて横濱婦人矯風會會員の懇談會を開催致し候集れる姉妹方十八名にて二の宮若子姉司會の任に當られ先づ讃美祈禱を終り寺本矩子姉のピリピ書三章十三と十四節の朗讀ありて後城戸姉のユダヤ人の捕虜より恢復せる後ネヘミヤの指導に由りて破壞せられしエルサレムの石垣を同志の者一致共力して建築なし基督の御降生なし給ひし時通過の門を供へし例に倣ひて當會も是に進れる婦人が皆

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一致共同なし大いに奮勵せん事を熱心にすゝめられ且つ「廓清」の横濱妓樓の記事に一同奮起し朗讀ありし聖句に基づきて過去の矢張勝利を忘れ將來の横濱矯風事業の爲めに更に盡力し、斯る事實を再起せしめざるべく各々決心致し申候それより川田、北島、荏倉姉等の祈禱ありて一先づ會を閉ぢ引續き懇談會に移り皆喜びて散じ歸路當會の名の許に二箇所に於ける病人を見舞ひ申候、尚當日は誠に長閑なる小春日和なりし爲め來會者は横濱市内のみならず神奈川縣下池の邊よりも老人牧野姉來られ又山口縣山口支部婦人矯風會長ガンドレット夫人によりて入會せられし神子橋在住の秋本、藤田、大谷姉等も加はられて當日の會を賑はされ候。

●堺市婦人矯風會

四月廿日午後一時半本會小兒課の集會を堺テモテ教會に開く、五教會日曜學校生徒凡そ百有餘人會員三十人餘司會者は課長柳原睦子姉にして各教會日曜學校を代表して一名及至二名宛御話又は唱歌等を歌ひ、最後に大阪ウキルミナ女子校の西野先生のナポレオン伊太利に侵入せんとする時に當り一人の跛の少年の力によりて之を拒ぎたるを最も面白く語られたるに感じ極めて靜肅に謹聽し近來稀に見る盛會且つ有益なる集會なりき。會長の挨拶ありて閉會したるは同四時頃なりしが當日開會前より降雨なりしも意外に多數の來會者ありしは天祐と云ふの外無之一同大いに感謝せり。

社會彙報

▲米國加州土地案成立　加州知事は本月十九日を以て土地案に署名せられ、茲に同案は加州法律として來八月より實施せらるゝ事となれり。

▲聖書十萬部寄贈　東京駿河臺なる萬國基督教聖書同盟會日本支部にては今回新約聖書十萬部を警視廳を始め、各府縣、臺灣、北海道、朝鮮等に在勤の警察官に寄贈したり。

▲グ博士敍勳　組合教會宣教師にして在日宣教師中の古參たるデー、シー、グリーン博士は明治二年來朝以來日米の國交上及び我邦を海外に紹介したる功勞により去る十六日勳三等旭日中綬章を授賜せられたり。

▲本郷教會の婦人講演會　先頃同教會にて開催せられたり。女子高等師範教授小此木まつ子姉、同安井哲子姉、及び文學士倉橋惣三氏の講演あり。來會者百五十餘名なり。

▲ウキルミナ女學校の海牙デー　大阪なる同校にては校長モルガン孃の發意により、同紀念會を去る十八日に開催せられ、參會者二百餘名にて頗る盛會なり。

▲廓清會の總會　は來る五月三十一日に本郷中央會堂に於て開かるべく、演說者も多數の由なれば定めて盛會なるべし。

婦人新報代金領收

一金拾參圓五拾錢	（大正二年上半期分）	芝婦人矯風會
一金拾八圓	（百八十九號百九十號分）	大阪婦人矯風會
一金七拾錢	（大正二年十一月迄）	加舍さと
一同	（大正二年分）	淺野ハル
一同		菊池たま
一同		後藤みつ
一金四十二錢	（大正二年三月迄）	石井幸
一金四拾八錢	（同四月迄）	立川秀
一同	（同）	小久保氏
一金拾壹圓八拾錢	（大正元年下半期）	相州婦人矯風會
一金壹圓四十錢	（大正三年三月迄）	田中いと子
一金拾圓五十錢	（大正二年上半期）	臺南婦人會
一金拾貳圓六十錢	（同）	赤坂婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

有益にして面白き御伽噺

田村直臣先生著

幼年教育百話

■定價壹圓貳拾錢
■郵稅拾貳錢

田村先生が基督教的少年文學の泰斗たるは、江湖の均しく承認する處、本書は幼年教育、御伽噺を百篇輯めたるものにして、端本とはまたその趣を異にし、一段と新らしき興味あること疑なかるべし

▲四六判七七〇頁表裝頗る優美加ふるに函入▼

□□ 東京京橋銀座 警醒社書店 振替東京五五三番 □□

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科

鷲山改め
女醫 吉岡彌生

△院長診察 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

看護婦并に見習生
募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鐐子

電話芝壹三九三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察：月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ日下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局 八八八番（病院用）
八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長 醫學士 高田畊安

南湖院

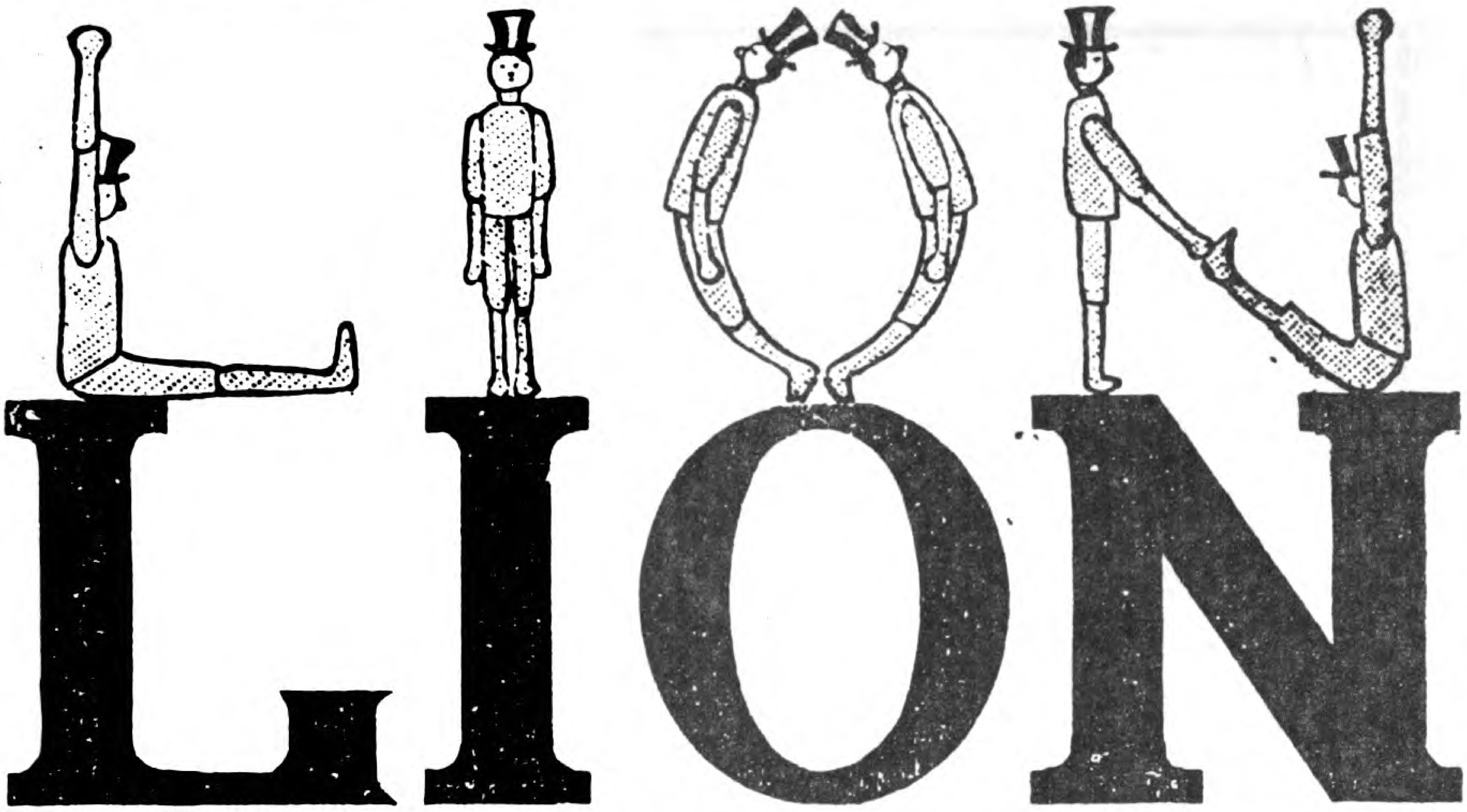
相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ日下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可）婦人新報第百九十一號（大正二年五月二十五日發行 毎月一回發行）



始終神様に近づいて
清い心を持つた者に
何の惡魔が
誘惑の手を擴げましよう。
朝夕ライオン齒磨を使つて
美しい齒を具へた口から
何で病の黴菌が入り込みましよう。

●ライオン齒磨大袋入
は中味が多いから大勢の
御家庭用に至極御徳用です

發賣元 東京 大阪 名古屋 小林富次郎

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA